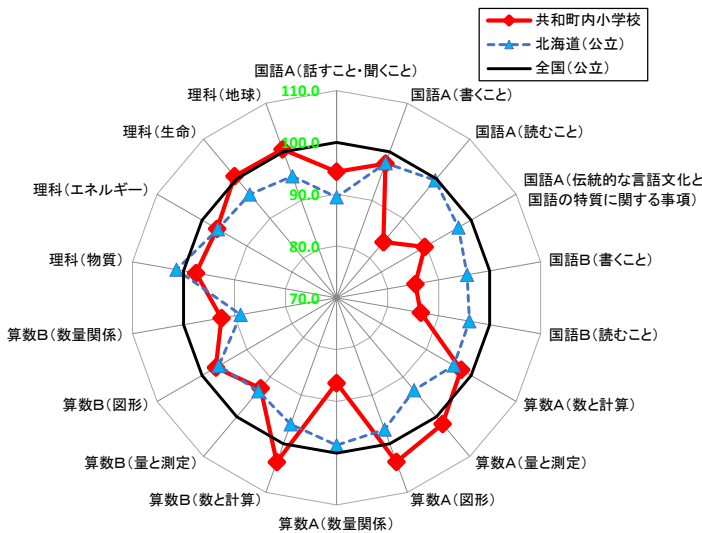


■ 共和町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3、児童数:62名)

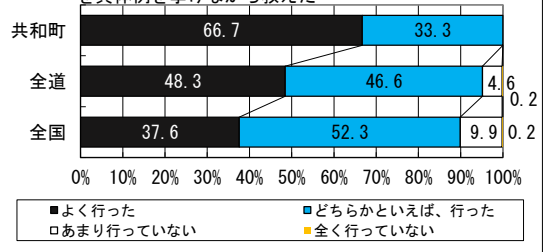
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

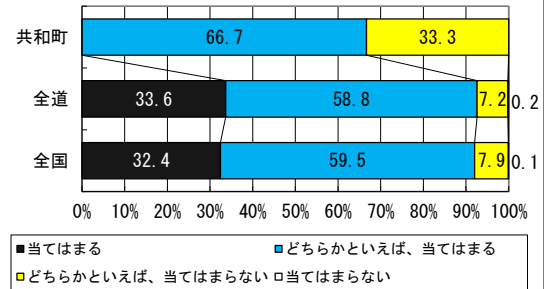


【学校質問紙調査】

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童の家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えた

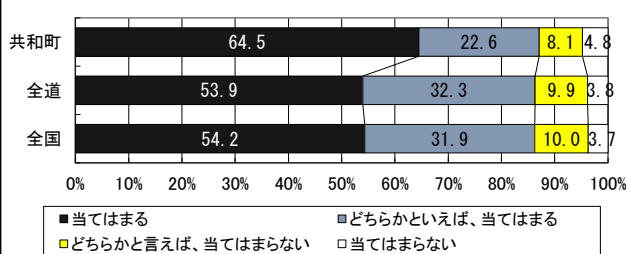


調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行った

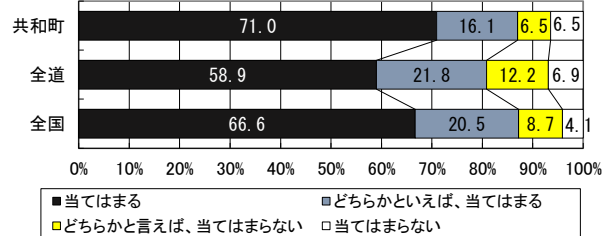


【児童質問紙調査】

学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある



5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて、ねらい)とまとめを書いていた



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bでは、全ての領域で全国を下回っている。 ○ 算数Aでは「量と測定」、「図形」、算数Bでは「数と計算」で、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の取組として、児童の家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えたことにより、基礎的・基本的な知識・技能が定着し、算数Aの「量と測定」、「図形」で、全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて、ねらい)とまとめを書いていた」と回答した児童の割合が、全国及び全を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bの全ての領域が、全国を下回っていることから、基礎的・基本的な知識・技能の定着やそれらを活用する能力を育成するため、国語の授業において、目的意識を明確にして書く活動を取り入れるなど、書く習慣を付ける指導を十分に行う必要がある。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の取組として、児童の家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を下回っている。 	

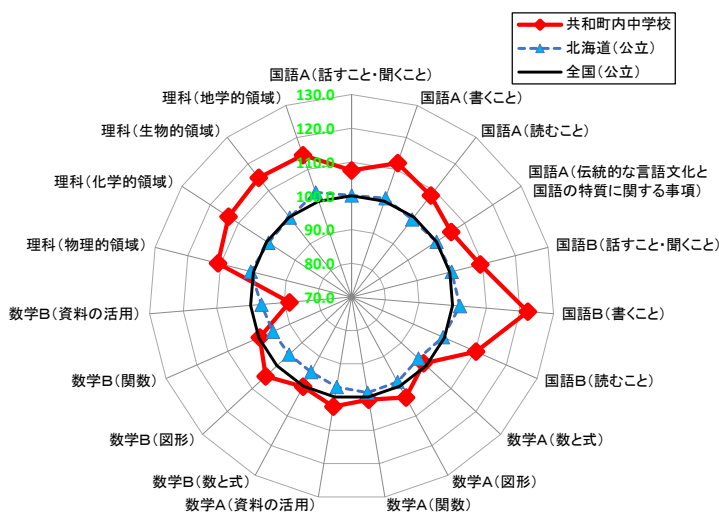
【共和町の学力向上策】

- ◎ 特別支援教育支援員の配置及び、学習サポート等、特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援
- ◎ 全国学力・学習状況調査を活用した授業改善及び、望ましい家庭生活・学習習慣の定着に向けた取組
- ◎ 全小・中学校への外国語指導助手の派遣による外国語におけるコミュニケーション能力の育成に向けた取組
- ◎ 基礎学力の定着・向上に向けた機材備品の整備

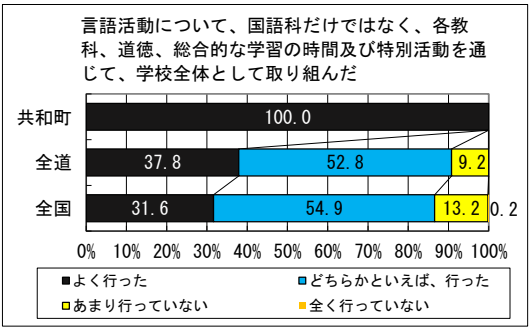
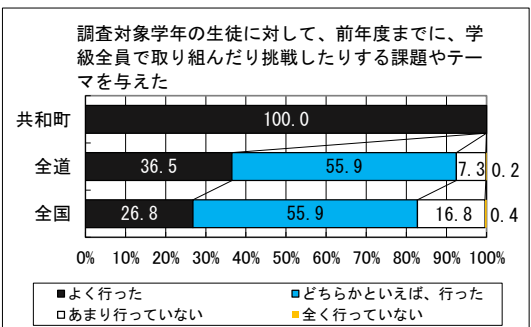
■ 共和町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 1、生徒数: 49名)

【教科全体の状況】

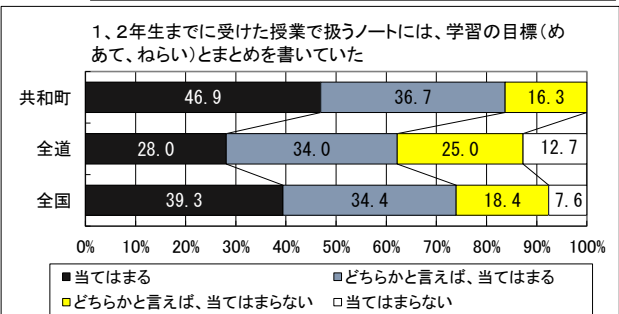
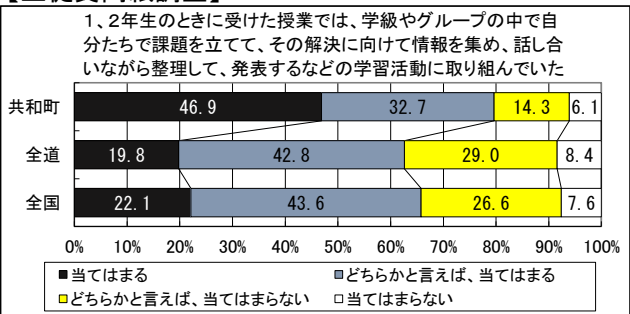
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A・Bともに全ての領域、数学Aでは「図形」、「関数」、「資料の活用」、数学Bでは「数と式」、「図形」、理科では全ての領域で、全国及び全道を上回っている。	○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んだことにより、基礎的・基本的な知識や技能を活用するための思考力・判断力・表現力が身に付き、国語Bの全ての領域、数学Bの「数と式」、「図形」で、全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいた」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて、ねらい)とまとめを書いていた」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えたことにより、「学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいた」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 「学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んだ」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

【共和町の学力向上策】

- ◎ 特別支援教育支援員の配置及び、学習サポート等、特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援
- ◎ 全国学力・学習状況調査を活用した授業改善及び、望ましい家庭生活・学習習慣の定着に向けた取組
- ◎ 全小・中学校への外国語指導助手の派遣による外国語におけるコミュニケーション能力の育成に向けた取組
- ◎ 中学校の教育用コンピュータの更新等、基礎学力の定着・向上に向けた機材備品の整備